

■ 病院・地域診療所の垣根を越えて～視察報告～

以前自分が罹患した時に、病院間でカルテを共有する事ができず、共有そのものが、大変垣根が高い事、という実感を持った事があります。

しかし、実際共有できれば、その効果は計り知れません。たとえば、A 病院で投薬された薬が効果がないことが予めわかっていたら、その次にかかった B 病院で、重ねてその薬が投薬されることはありません。医療費の軽減とともに、患者の負担も減ることにつながります。

今回視察に訪れた長崎市では、県立病院や、日赤などの高度な検査機器などの揃う基幹病院でのカルテや検査結果が、患者の同意さえあれば、地域のかかりつけの医師が見る事ができる、地域医療 IT 連携ネットワークシステム(あじさいネットワーク)を視察しました。

大病院のカルテや MRI 結果を見ることで、最新の技術を地域の診療所が学べる、いわば生涯教育のシステムにもなりうる、と、連携化を進める長崎大学病院の医師は評しています。

また、病院と診療所で情報共有をしていることで、患者の安心感が増すこと、薬歴が分かるので、助かること、紹介状だけでは不足がちな情報を補えることなど、多くの利点も報告されています。

他地域でも進められているこの連携システムですが、長崎が成功しているのは、コストを低くおさえたこと、大病院→地域診療所、へと情報提供を一方向としていること、などが要因と分析されています。

鎌倉市でも、例えば在宅介護、妊婦検診を行う診療所と分娩を行う産院との連携など様々な取り組みに転用が可能で、今後のシステムの動向に注目しています。

■ 第一回全国若手政治家サミット

実行委員として参画している、上記サミット。所属する全国若手市議会議員の会と全国青年市長会の共催で、初めての外部に向けたイベントとなります。

北海道から九州まで全国各地の物産展と若手市長・若手議員スピーチコンテスト・特別ゲストのトークも予定しています。お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。

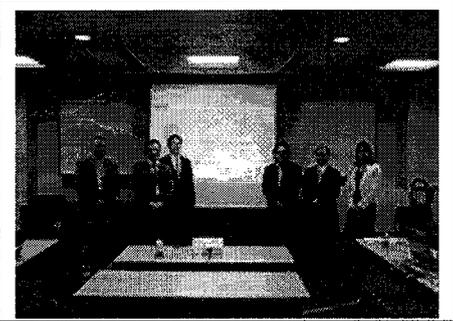
日時:平成 22 年 5 月 21 日(金)

スピーチコンテスト 10:00~13:00

物産展 9:30~16:00

場所:文京シビックセンター・区民広場(文京区春日 1-16-21)

東京メトロ丸の内線・南北線後楽園駅徒歩 1 分



上記:視察先長崎医師会の方々と在宅医療を進めるための医師・病院・介護事業所のネットワーク構築なども進めており、積極的な取り組みが印象的でした

募集しています

久坂くにえを応援して下さる方
この通信の配布などお手伝い下さる方
サポーターを随時募集しています。

お気軽にご連絡ください！お待ちしております

久坂くにえサポーターズクラブ

〒247-0056 鎌倉市大船 2-10-25-302

TEL/FAX 0467-47-1905

メール:mail@kkusaka.net

HP: <http://www.kkusaka.net>